

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【公表番号】特表2018-505183(P2018-505183A)
 【公表日】平成30年2月22日 (2018.2.22)
 【年通号数】公開・登録公報2018-007
 【出願番号】特願2017-540652(P2017-540652)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 31/4965 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2018.01)

A 6 1 P 31/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/4965

C 1 2 Q 1/68 A

A 6 1 P 31/14

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月7日 (2018.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファビピラビルを含む、エボラウイルス疾患を処置する方法に使用するための医薬組成物。

【請求項 2】

エボラウイルスが、アイボリーコーストエボラウイルス (I C E B O V)、ザイールエボラウイルス (Z E B O V 若しくは E B O V)、スーダンエボラウイルス (S E B O V)、又はエボラウイルスの新しい株若しくは種である、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

エボラウイルス疾患を処置する方法が、i) 対象から得られた試料中のウイルス量を決定するステップ、i i) ステップ i) で決定されたウイルス量を、所定の参照値と比較するステップ、及び i i i) ステップ i) で決定されたウイルス量が所定の参照値よりも低い場合、対象にファビピラビルの治療有効量を投与するステップを含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 4】

試料が血液試料である、請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 5】

ウイルス量が R T - P C R により決定される、請求項 3 又は 4 記載の医薬組成物。